



市民満足度調査集計結果

※P14の結果の詳細です。

■回答者の属性

●性別

男性	576人	44%
女性	721人	55%
不明	13人	1%

●年齢

18～29歳	134人	10%
30歳代	194人	15%
40歳代	194人	15%
50歳代	230人	17%
60歳代	299人	23%
70歳以上	245人	19%
不明	14人	1%

●居住地域

出雲地域	718人	55%
平田地域	180人	14%
佐田地域	29人	2%
多伎地域	38人	3%
湖陵地域	30人	2%
大社地域	98人	7%
斐川地域	203人	16%
不明	14人	1%

●職業

農林水産業	63人	5%
自営業	125人	10%
会社員・団体職員	408人	31%
公務員・教員	69人	5%
アルバイト・パート	131人	10%
家事専業	188人	14%
学生	22人	2%
無職	254人	19%
その他	32人	3%
不明	18人	1%

●出雲市居住年数

1年未満	44人	3%
1年以上5年未満	65人	5%
5年以上10年未満	54人	4%
10年以上20年未満	136人	10%
20年以上	991人	76%
不明	20人	2%

施策の評価方法について

■重要度と満足度のスコア化

各施策の重要度、満足度について、アンケート調査結果を点数化することによって評価。

【計算方法】

①重要度の点数化

$$\frac{[(\text{重要であると回答した数}) \times 2 \text{ 点}] + [(\text{どちらかといえば重要であると回答した数}) \times 1 \text{ 点}] + [(\text{どちらかといえば重要でないと回答した数}) \times -1 \text{ 点}] + [(\text{重要でないと回答した数}) \times -2 \text{ 点}] + [(\text{わからないと回答した数}) \times 0 \text{ 点}]}{[\text{有効回答数} \times 2]} \times 100$$

②満足度の点数化

$$\frac{[(\text{満足であると回答した数}) \times 2 \text{ 点}] + [(\text{どちらかといえば満足であると回答した数}) \times 1 \text{ 点}] + [(\text{どちらかといえば満足でないと回答した数}) \times -1 \text{ 点}] + [(\text{満足でないと回答した数}) \times -2 \text{ 点}] + [(\text{わからないと回答した数}) \times 0 \text{ 点}]}{[\text{有効回答数} \times 2]} \times 100$$

※算出した数値を100点換算する。

※「重要(満足)である」は評価が高いため2点、「どちらかといえば重要(満足)である」は比較的评价が高いため1点、「どちらかといえば重要(満足)でない」は比較的评价が低いので-1点、「重要(満足)でない」は評価が低いので-2点、「わからない」は0点と5段階評価し、等間隔で数値化した。満足度についても同様である。

全員が重要(満足)であると答えた場合100点、全員が重要(満足)でないと答えた場合、-100点となる。

※有効回答数=総回収数-(未回答+無効回答(複数回答等))

■ニーズ度の評価

ニーズ度=(重要度)-(満足度)

※上記の計算方法で重要度と満足度を点数化し、重要度から満足度を引くことによってニーズ度とした。

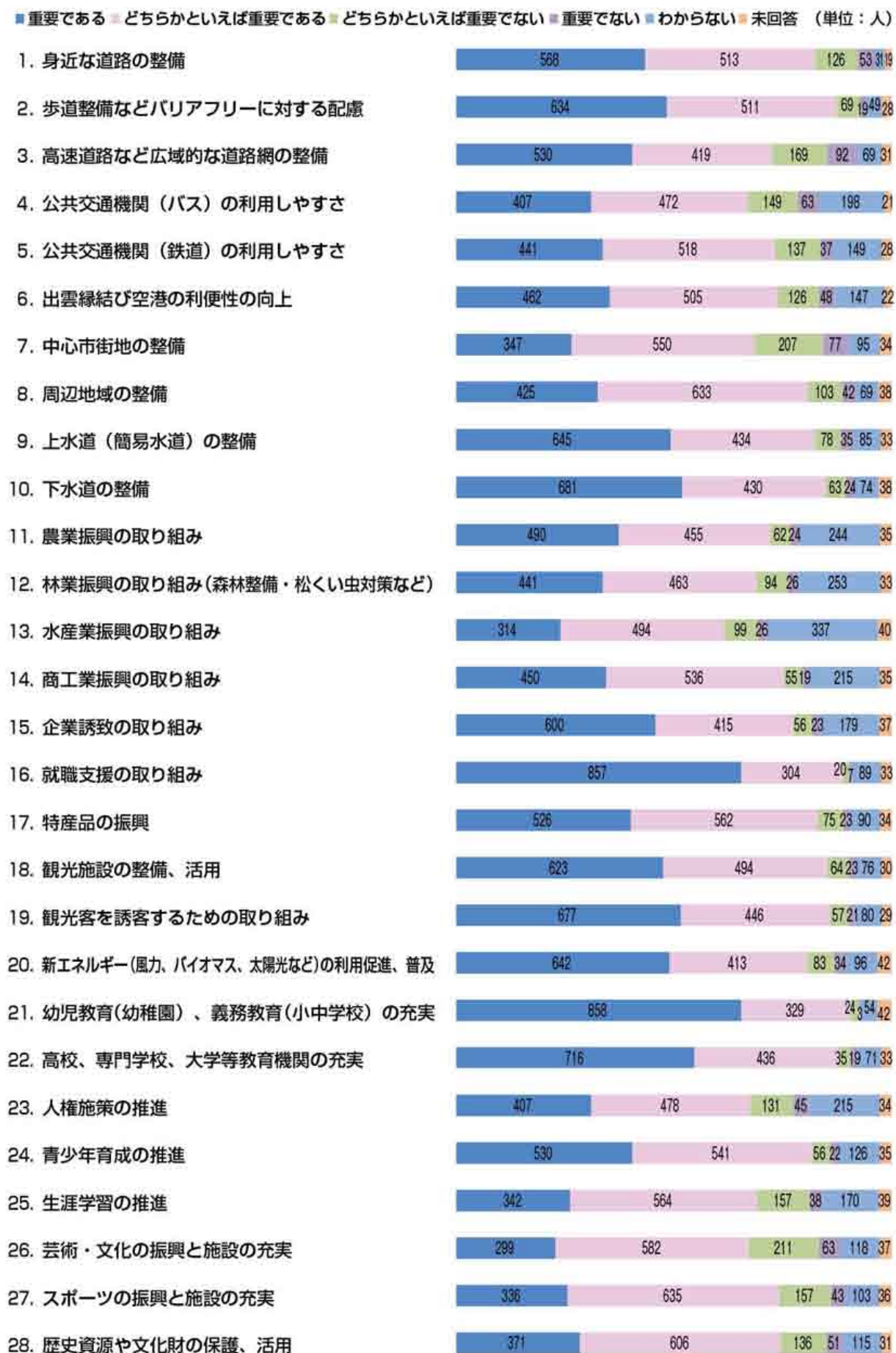
重要度と満足度のスコア化、ニーズ度

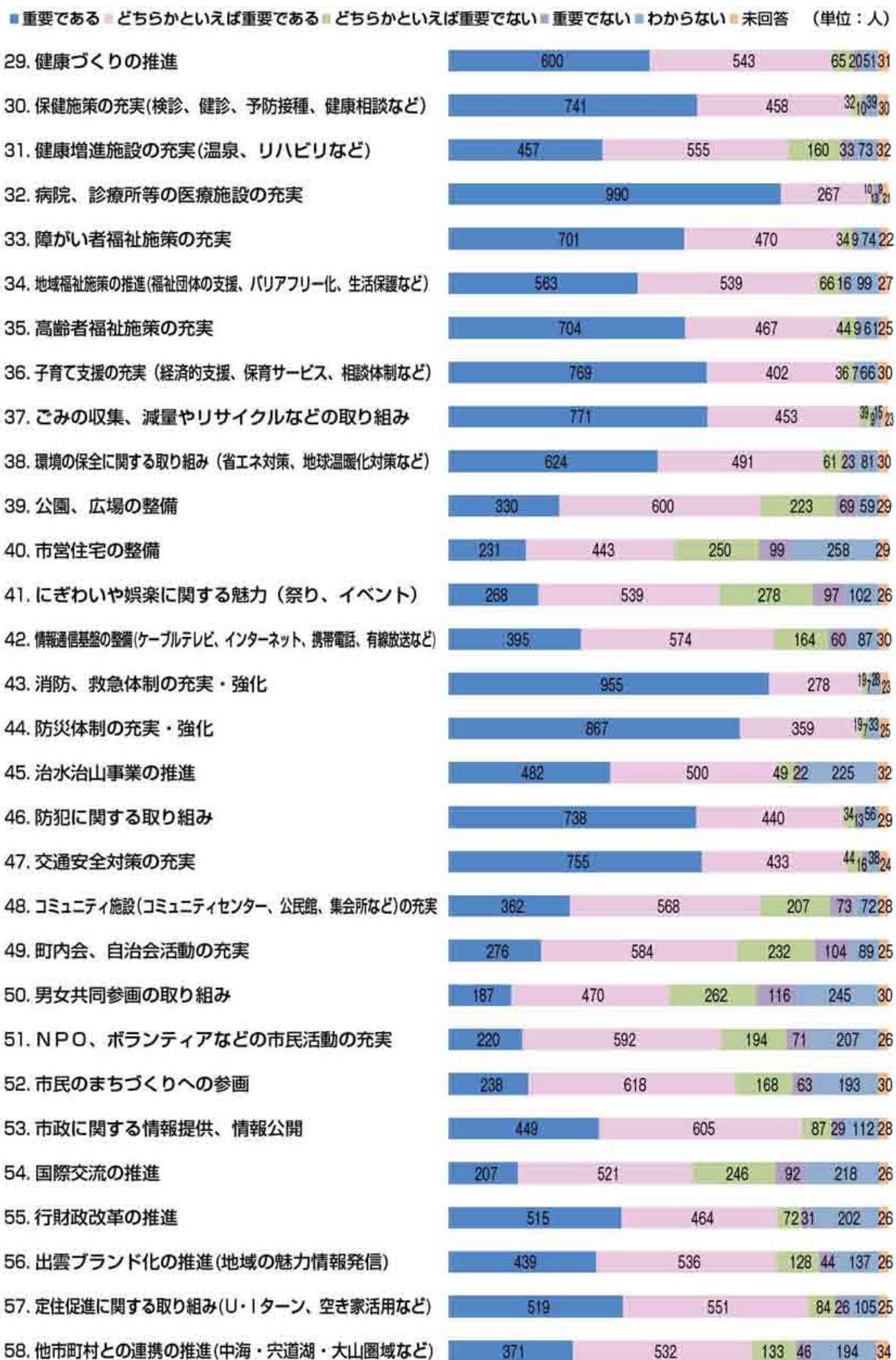
施策・取り組み	重要度		満足度		ニーズ度	
	点数	順位(高い順)	点数	順位(低い順)	点数	順位(高い順)
全施策の平均点	52.9	-	△5.6	-	58.5	-
都市基盤・機能について (各項目ごとの平均点)	51.0	5	△10.2	2	61.2	4
1. 身近な道路の整備	54.9	27	△5.7	26	60.6	30
2. 歩道整備などバリアフリーに対する配慮	65.2	16	△30.0	5	95.2	3
3. 高速道路など広域的な道路網の整備	44.0	39	△21.4	14	65.4	28
4. 公共交通機関(バス)の利用しやすさ	39.2	46	△35.0	3	74.2	17
5. 公共交通機関(鉄道)の利用しやすさ	46.4	38	△21.9	11	68.3	24
6. 出雲縁結び空港の利便性の向上	46.9	35	2.2	43	44.7	41
7. 中心市街地の整備	34.6	50	△4.2	28	38.8	44
8. 周辺地域の整備	50.9	33	△21.8	12	72.7	21
9. 上水道(簡易水道)の整備	61.7	20	29.9	58	31.8	48
10. 下水道の整備	66.1	15	5.8	47	60.3	31
産業・経済について (各項目ごとの平均点)	57.7	3	△25.8	1	83.5	1
11. 農業振興の取り組み	52.0	32	△17.0	16	69.0	23
12. 林業振興の取り組み(森林整備・松くい虫対策など)	46.9	36	△25.8	8	72.7	20
13. 水産業振興の取り組み	38.2	47	△9.9	21	48.1	39
14. 商工業振興の取り組み	52.7	31	△23.6	9	76.3	14
15. 企業誘致の取り組み	59.4	23	△31.5	4	90.9	5
16. 就職支援の取り組み	77.7	5	△46.3	1	124.0	1
17. 特産品の振興	58.5	25	△17.1	15	75.6	15
18. 観光施設の整備、活用	63.7	19	△22.7	10	86.4	6
19. 観光客を誘客するための取り組み	66.4	14	△26.7	6	93.1	4
20. 新エネルギー(風力、バイオマス、太陽光など)の利用促進、普及	61.0	22	△37.5	2	98.5	2
教育・文化について (各項目ごとの平均点)	51.1	4	0.5	4	50.6	5
21. 幼児教育(幼稚園)、義務教育(小中学校)の充実	79.5	4	0.4	37	79.1	10
22. 高校、専門学校、大学等教育機関の充実	70.3	13	△2.8	32	73.1	19
23. 人権施策の推進	42.0	42	△3.9	29	45.9	40
24. 青少年育成の推進	58.9	24	△8.4	23	67.3	27
25. 生涯学習の推進	39.9	45	△2.0	33	41.9	42
26. 芸術・文化の振興と施設の充実	33.1	51	3.7	45	29.4	50
27. スポーツの振興と施設の充実	41.8	43	1.9	42	39.9	43
28. 歴史資源や文化財の保護、活用	43.4	40	15.0	53	28.4	51

施策・取り組み	重要度		満足度		ニーズ度	
	点数	順位(高い順)	点数	順位(低い順)	点数	順位(高い順)
健康・福祉について 〈各項目ごとの平均点〉	68.5	2	2.2	5	66.3	3
29. 健康づくりの推進	64.0	17	8.8	48	55.2	35
30. 保健施策の充実(検診、健診、予防接種、健康相談など)	73.8	7	14.6	52	59.2	32
31. 健康増進施設の充実(温泉、リハビリなど)	48.6	34	12.6	50	36.0	45
32. 病院、診療所等の医療施設の充実	85.8	1	18.4	54	67.4	26
33. 障がい者福祉施策の充実	70.7	11	△6.5	25	77.2	12
34. 地域福祉施策の推進(福祉団体の支援、バリアフリー化、生活保護など)	61.1	21	△7.1	24	68.2	25
35. 高齢者福祉施策の充実	70.5	12	△10.8	20	81.3	9
36. 子育て支援の充実(経済的支援、保育サービス、相談体制など)	73.8	8	△12.3	19	86.1	7
生活環境について 〈各項目ごとの平均点〉	43.0	6	4.4	6	38.5	7
37. ごみの収集、減量やリサイクルなどの取り組み	75.3	6	26.1	56	49.2	38
38. 環境の保全に関する取り組み(省エネ対策、地球温暖化対策など)	63.8	18	△9.7	22	73.5	18
39. 公園、広場の整備	35.1	49	0.6	38	34.5	47
40. 市営住宅の整備	17.8	57	0.2	36	17.6	55
41. にぎわいや娯楽に関する魅力(祭り、イベント)	23.5	55	△1.9	34	25.4	52
42. 情報通信基盤の整備(ケーブルテレビ、インターネット、携帯電話、有線放送など)	42.2	41	11.2	49	31.0	49
安心・安全について 〈各項目ごとの平均点〉	72.5	1	5.0	7	67.5	2
43. 消防、救急体制の充実・強化	83.7	2	27.2	57	56.5	33
44. 防災体制の充実・強化	80.2	3	1.4	41	78.8	11
45. 治水治山事業の推進	53.6	28	△0.1	35	53.7	36
46. 防犯に関する取り組み	72.4	10	△4.5	27	76.9	13
47. 交通安全対策の充実	72.6	9	1.0	39	71.6	22
まちづくり、行政サービスについて 〈各項目ごとの平均点〉	36.9	7	△3.6	3	40.5	6
48. コミュニティ施設(コミュニティセンター、公民館、集会所など)の充実	36.6	48	22.6	55	14.0	57
49. 町内会、自治会活動の充実	27.1	53	12.6	51	14.5	56
50. 男女共同参画の取り組み	13.7	58	2.8	44	10.9	58
51. NPO、ボランティアなどの市民活動の充実	27.1	54	4.2	46	22.9	53
52. 市民のまちづくりへの参画	31.3	52	△3.2	31	34.5	46
53. 市政に関する情報提供、情報公開	53.0	29	△3.3	30	56.3	34
54. 国際交流の推進	19.7	56	1.1	40	18.6	54
55. 行財政改革の推進	53.0	30	△21.5	13	74.5	16
56. 出雲ブランド化の推進(地域の魅力情報発信)	46.7	37	△16.7	17	63.4	29
57. 定住促進に関する取り組み(U・Iターン、空き家活用など)	56.5	26	△25.9	7	82.4	8
58. 他市町村との連携の推進(中海・宍道湖・大山園域など)	41.1	44	△12.4	18	53.5	37

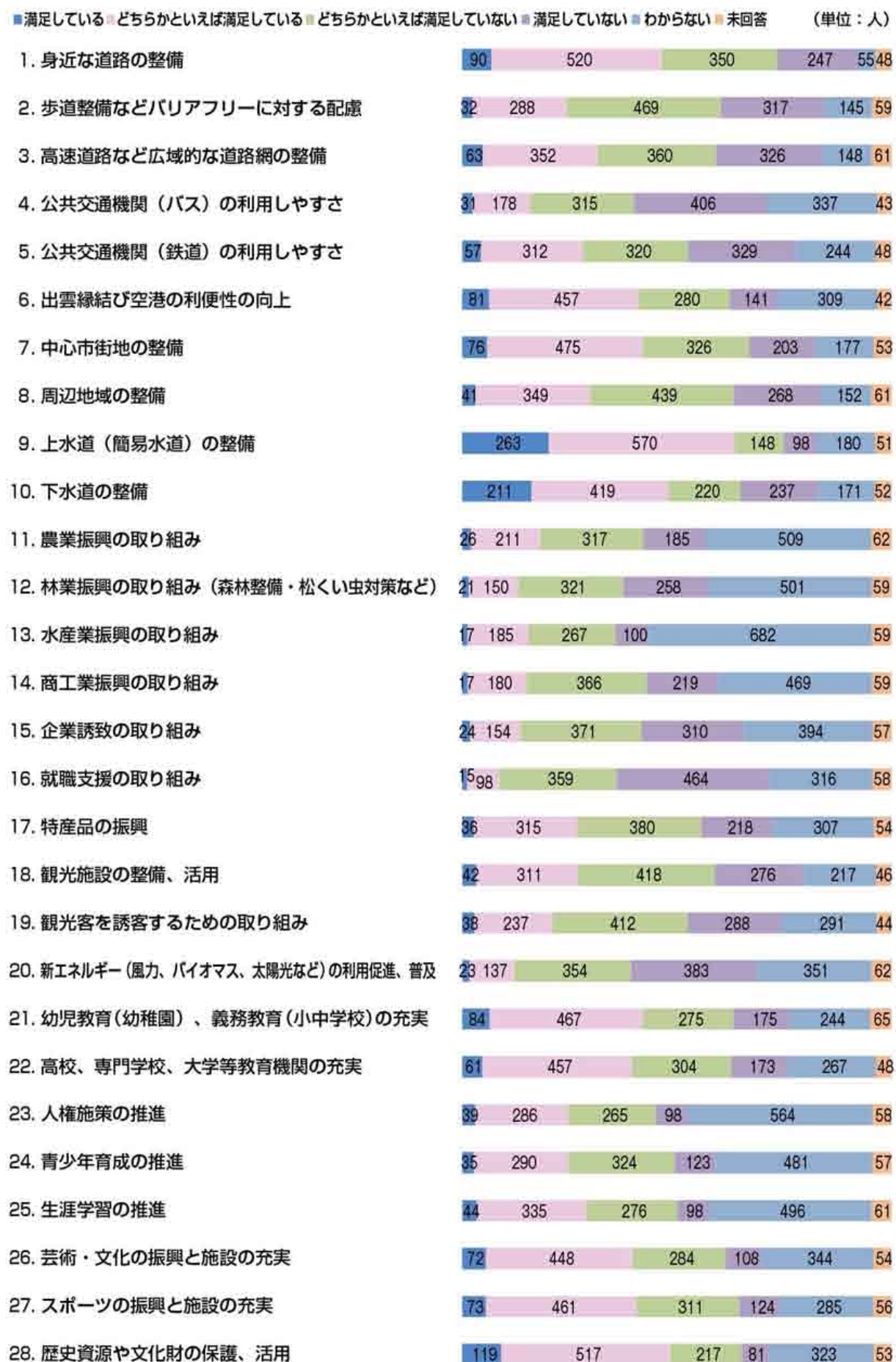
〈 網かけ の部分は、各重要度、満足度、ニーズ度において、上位10位を示すものです〉

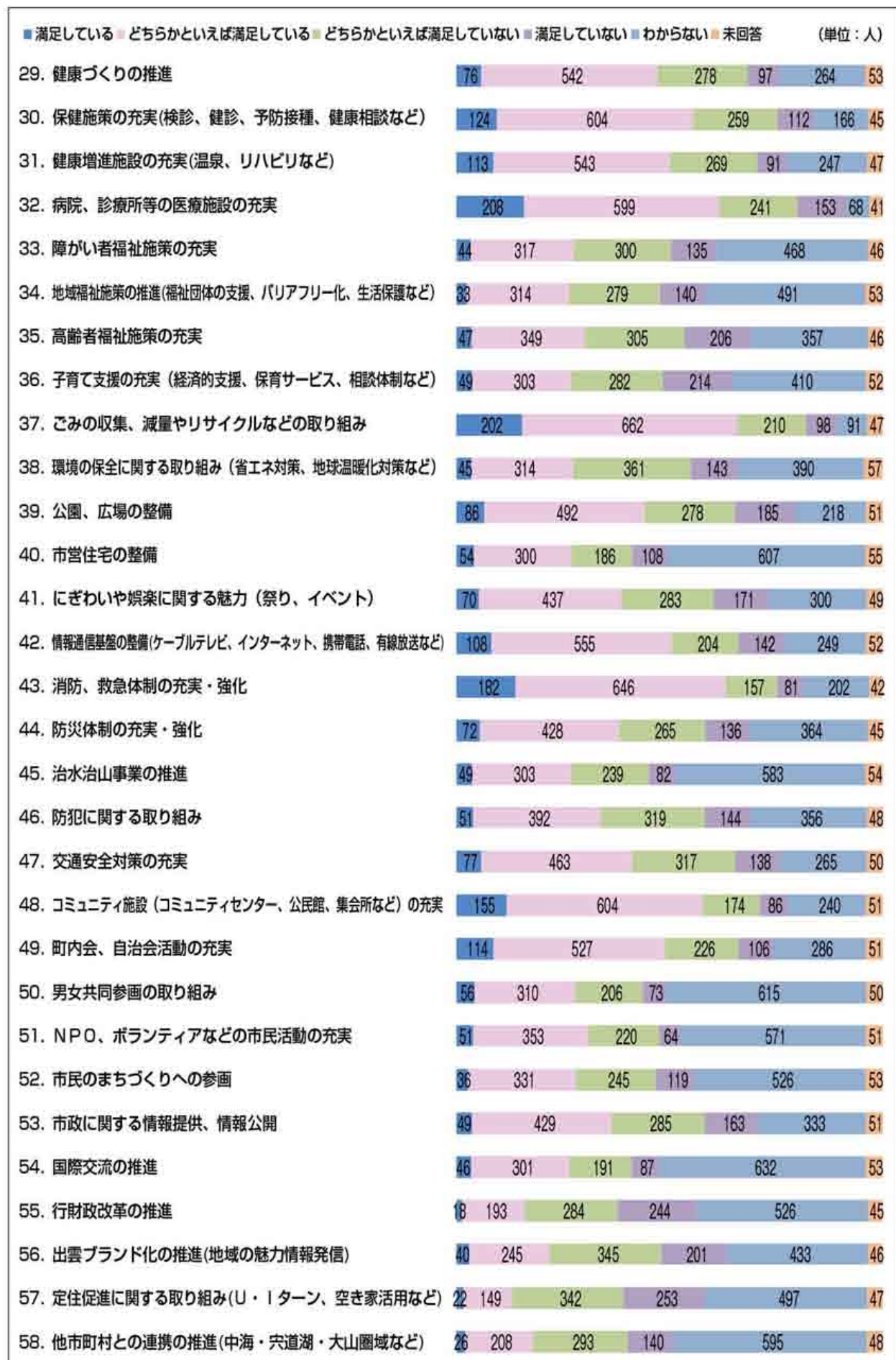
重要度の結果





満足度の結果





まちづくり高校生アンケート集計結果

《アンケート調査の概要》

1. 調査の目的

このアンケートは、新たな出雲市総合振興計画策定の参考とするため、出雲市内の高校生の皆さんを対象に、現在の出雲市や将来に対する思いや考え、まちづくりへの提案などを調査したものです。

2. 調査の実施方法

- 調査対象：出雲市内の高等学校 9 校 *各学校において、約40名（1クラス）を選定して実施。
- 回収数：310人
- 調査方法：学校を通じて配付・回収（回答は無記名）
- 実施期間：平成24年7～8月

※問2、問7については、平成10年1月に旧出雲市で実施した「21世紀出雲のグランドデザイン」高校生アンケートでも同様の調査を行っており、その比較をしています。

【問1】回答者の属性

(1)性別

- 男性 151人
- 女性 158人
- 未回答 1人
- 計310人



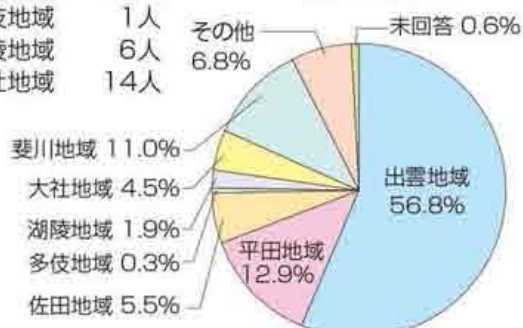
(2)学年

- 1年生 44人
- 2年生 120人
- 3年生 144人
- 未回答 2人
- 計310人



(3)居住地区

- 出雲地域 176人
- 平田地域 40人
- 佐田地域 17人
- 多伎地域 1人
- 湖陵地域 6人
- 大社地域 14人
- 斐川地域 34人
- その他 21人
- 計310人



【参考】

右側のグラフは、旧出雲市の「21世紀出雲のグランドデザイン」高校生アンケート結果(平成10年1月実施)

(1)性別

- 男性 88人
- 女性 111人
- 計199人



(2)学年

- 1年生 118人
- 2年生 81人
- 計199人



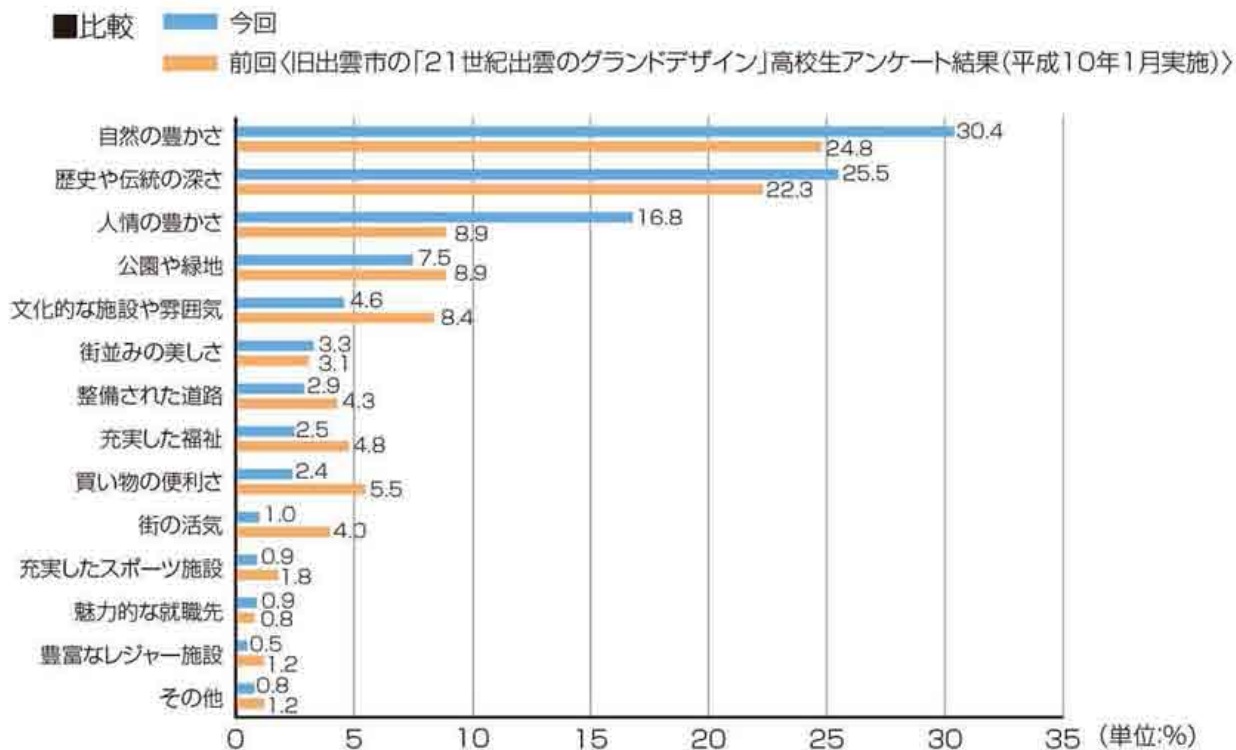
(3)居住地区

- 出雲市 127人
- 平田市 16人
- 佐田町 7人
- 多伎町 8人
- 湖陵町 5人
- 大社町 13人
- 斐川町 23人
- 計199人

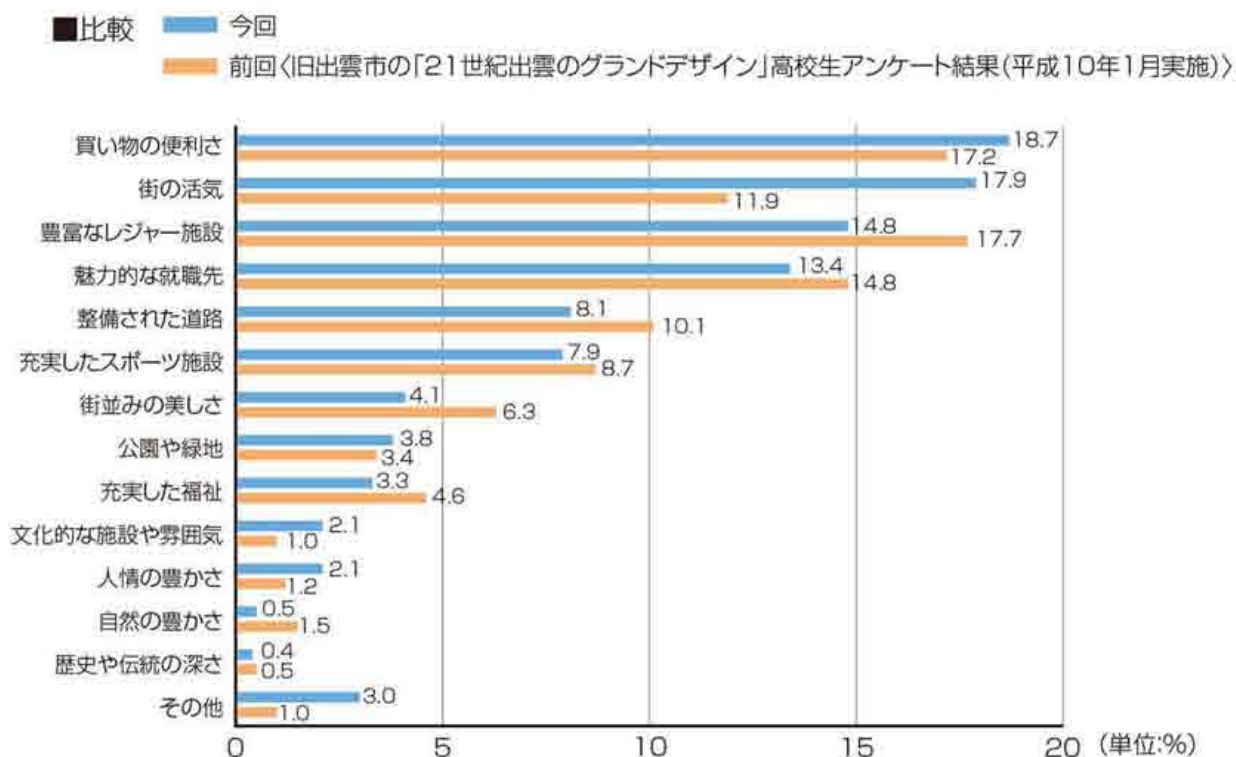


【問2】出雲市をどんなまちだと思いますか。

(1) 出雲市の魅力と思う項目 ※複数回答可(1人3件まで)



(2) 出雲市に不足していると思う項目 ※複数回答可(1人3件まで)



【問3】出雲市の「良いところ、自慢や誇りに思うところ」は何ですか

※複数回答可

区 分	件 数	主 な 意 見
自然環境	164	自然が豊かで、緑があふれている。 空気がきれい、澄んでいる。
歴史・伝統・文化遺産	150	出雲大社がある。 歴史が古く深い。
人情・地域のつながり	78	人情が豊かでみんな優しく温かい。 たくさんの人とあいさつを交わすことができる。
安全・安心	19	災害の被害が少ない。 平和なところ。大きな犯罪もなく安心して暮らせる。
景観・街なみ	16	景観・街なみが美しい。 古い街なみが残っている。木綿街道周辺が素敵。
居住環境	12	静かで落ち着く。 のんびりとした時間の流れでゆっくり生活できる。
特産物	10	シジミ、出雲そばなど食べ物がおいしい。 ぜんざい発祥の地である。
その他	46	スポーツ施設が充実している。 医療・福祉施設が充実している。
計	495	

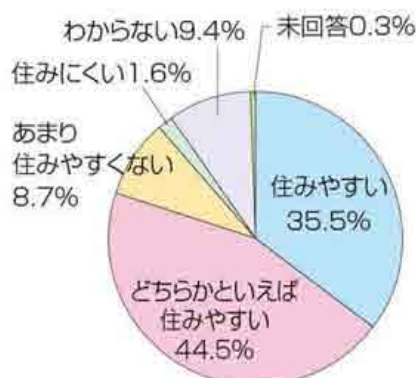
【問4】出雲市の「悪いところ、良くなってほしいところ」は何ですか

※複数回答可

区 分	件 数	主 な 意 見
商業施設	89	大型ショッピングセンターやお店が少ない。 買い物をすると遠く不便である。
レジャー施設	55	レジャー施設や若者が遊ぶところが少ない。 遊園地、テーマパーク、動物園などがほしい。
活気・人口	51	まちに活気がない。 商店街が静かで活気がない。
道路整備	43	舗装整備がされていないところがたくさんある。 歩道が狭い、若しくはないところがある。
交通機関	32	交通の便が悪い。 バス、電車の本数が少なく、料金が安い。
就職先	16	魅力的な就職先が少ない。
街灯・防犯灯	16	街灯が少なく、夜道が暗くて危ない。
ポイ捨て・ゴミ	12	ポイ捨てが多く、ゴミが捨てられている。
スポーツ施設	11	スポーツ施設が少ない。
その他	131	自然が減っている。川が汚い。 高齢者が多い割に福祉施設が不足している。
計	456	

【問5】出雲市は住みやすいまちだと思いますか

- ①住みやすい…………… 110人 ②どちらかといえば住みやすい 138人 ③あまり住みやすくない 27人
④住みにくい…………… 5人 ⑤わからない…………… 29人 ⑥未回答…………… 1人
(計310人)



【主な意見】

①住みやすい理由

- ・自然が豊か、環境がいい、空気がきれいだから
- ・住み慣れていて落ち着くから
- ・人が優しいから

②どちらかといえば住みやすい理由

- ・自然が豊かだが、交通が不便だから
- ・住みやすいが、もう少し活気がほしいから
- ・都会と比較して住みやすいから

③あまり住みやすくない理由

- ・交通が不便だから
- ・お店やレジャー施設が少ないから

④住みにくい理由

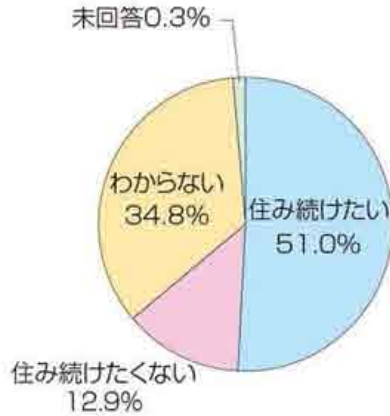
- ・山が多すぎるから
- ・田舎すぎるから

⑤わからない理由

- ・市外と比較ができないから
- ・よいところも悪いところもあるから

【問6】これからも出雲市に住み続けたいと思いますか

①住み続けたい・・・158人 ②住み続けたくない・・・40人 ③わからない・・・108人 ④未回答・・・4人
(計310人)



【主な意見】

①住み続けたい理由

- ・住み慣れている、住みやすいから
- ・自然が豊か、環境がよいから
- ・出雲(地元)が好きだから
- ・よいまちだから
- ・地元に貢献したいから
- ・安全、安心なまちだから
- ・県外(市外)に住みたくないから
- ・人柄がよいから

②住み続けたくない理由

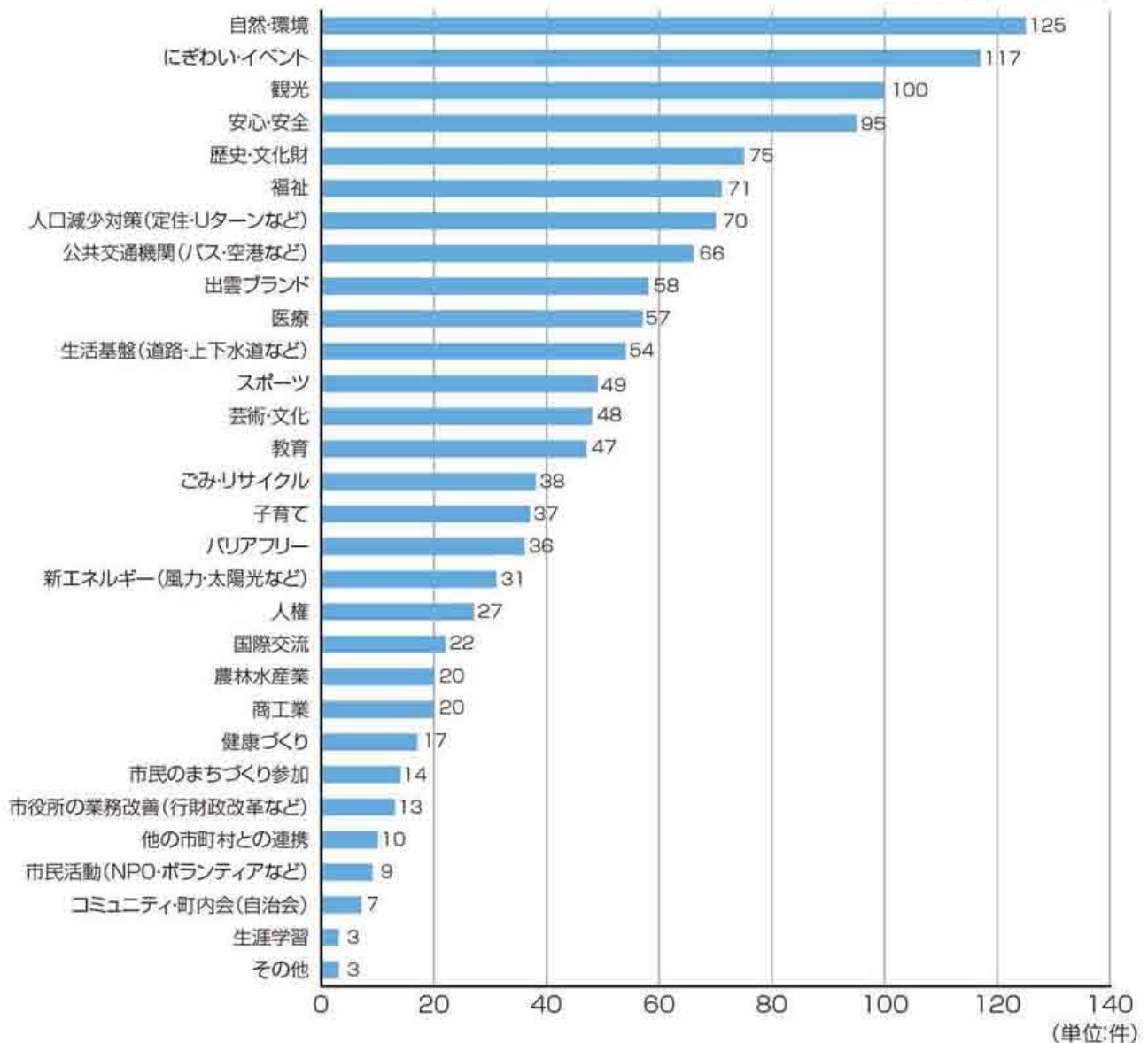
- ・都会(市外)に住みたいから
- ・田舎だから
- ・よいまちだと思わないから
- ・仕事先、就職先がないから
- ・まちに活気がないから

③わからない理由

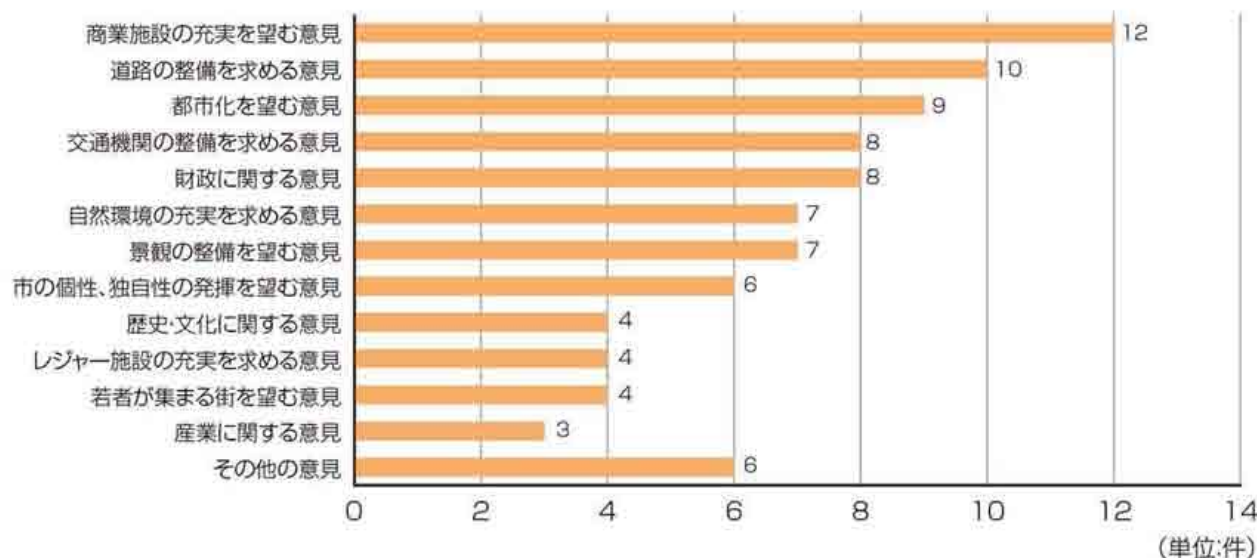
- ・都会や他のまちにも住んでみたいから
- ・就職先、進学先によるから
- ・よいところも悪いところもあるから

【問7】「出雲市がめざすまちの姿を現す言葉(キーワード)」や「大切にしてほしい」と思うこと

※複数回答可(1人5件まで)



■旧出雲市の「21世紀出雲のグランドデザイン」高校生アンケート結果(平成10年1月実施)



【問8】自由提案

将来の出雲市に「こんなまちになってほしい」、「こんなものがあってほしい」と思うこと、出雲市をより良いまちにするためのアイデアや意見をいただきました。

区 分	件 数	主 な 意 見
レジャー施設の充実	28	遊園地、テーマパーク、動物園、水族館をつくってほしい。 レジャー施設をもっとつくってほしい。
商業施設の充実	22	子どもから大人まで楽しめるショッピングセンターがほしい。 ショッピングモールをつくってほしい。
活気あるまちづくり	13	若い人が住みたいと思うような活気のあるまちになってほしい。 若い人が多くいて平和に暮らせるまちになってほしい。
祭り・イベントの充実	12	もっと祭りを増やし、かつ大きな祭りにする。 みんなでワイワイ楽しめる企画があればもっといい。
交通安全・防犯対策の充実	12	街灯を増やして安心できるまちをつくってほしい。 事件・事故がないまちにしてほしい。
自然環境の保護	11	自然を大切にするまち、もっと自然が残るまちにしてほしい。 自然がもっと豊かになればよいと思う。
観光振興の充実	10	もう少し観光スポットが増えてほしい。 観光に来たくなるような楽しい(明るい)まちにしてほしい。
市のよさ(個性・独自性)を活用	9	もっと他県に出雲市のいいところを知ってほしい。 名物などの全国的アピール。
交通機関の充実	8	身近な交通機関が便利になってほしい。 電車の本数を増やしてほしい。電車賃を安くしてほしい。
福祉施策の充実	8	保育園や福祉施設を増やす。 福祉の充実に関心を持ってほしい。
都会化	5	都会的なものを取り入れる。 東京を超える都市になってほしい。
スポーツ振興の充実	5	子どもから大人まで楽しめるようなスポーツ施設をつくってほしい。 プロ野球やプロサッカーの選手などが使用できる大きなスタジアムを作り、 スポーツでまちを盛り上げてほしい。
教育振興の充実	4	市内の学校をもっと新しくしてほしい。 教育をもっとしっかりしてほしい。
少子化対策の充実	3	もっと大人たちに子どもを増やしてもらって少子化を防ぎたい。 もっと婚活を盛んにしてほしい。
雇用対策の充実	3	就職先、進学先(専門学校、大学)を増やす。 就職先を増やせば県外から多くの人が集まり人口減少対策にもなる。
その他	38	若い人たちに伝統工芸を継いでもらいたい。 豊かで平和なまちになってほしい。
計	191	

各種施策の基本方針となる個別計画・構想等一覧表

個別計画の名称	策定年月	開始年度	終了年度	計画の概要
前期基本計画	平成25年3月 (策定予定)	平成24年度	平成28年度	新たな出雲の国づくり計画「出雲未来図」の実現をめざし、今後5年間の基本的な施策・事業を具体的かつ体系的に定めた計画
出雲市財政計画 (中期財政計画・長期財政見通し)	平成24年12月	平成25年度	平成34年度	新たな出雲の国づくり計画「出雲未来図」の実施計画及び長期財政見通しによる今後10年間の財政計画

■安全・安心都市の創造

個別計画の名称	策定年月	開始年度	終了年度	計画の概要
出雲市危機管理指針	平成24年5月	毎年改定	—	市の危機管理の基本指針。危機に対する総合的かつ計画的な対策を定めた計画
出雲市緊急事態等対処計画	平成24年5月	毎年改定	—	市民生活におけるあらゆる脅威等によって発生する緊急事態に対処するための対策を定めた計画
出雲市地域防災計画	平成24年5月	毎年改定	—	市における防災に関する基本的事項を定めた計画
出雲市原子力災害 暫定行動計画	平成24年5月	毎年改定	—	島根原子力発電所で原子力事故が発生した場合に備えた暫定行動計画
出雲市水防計画	平成24年5月	毎年改定	—	水防業務の調整及びその円滑な実施のための事項を定めた計画
出雲市国民保護計画	平成24年5月	毎年改定	—	国民保護措置を的確かつ迅速に推進するための事項を定めた計画
一畑電車支援計画	平成23年7月	平成23年度	平成27年度	一畑電車の安全性確保やサービス向上を図るため、一畑電車沿線地域対策協議会が策定した支援計画
出雲市都市計画 マスタープラン	平成22年2月	平成22年度	平成40年度	市の都市計画に関する基本的な方針として、地域別の市街地像や整備方針及び都市施設の計画等を定めた総合的な計画
出雲市景観計画	平成20年3月	平成20年度	—	市の景観づくりの方向を明らかにし、将来にわたって出雲らしい景観づくりの指針を示す計画
出雲市水道ビジョン	平成21年3月	平成21年度	平成30年度	簡易水道事業の上水道事業への統合を踏まえ、円滑な事業運営と経営の健全化を図るため、水道事業が取り組むべき課題、目標や実現方策等をまとめた計画
出雲市汚水処理整備計画	平成18年12月 平成24年9月 (計画統合)	平成18年度	—	公共下水道事業、農業集落排水事業、小規模集合処理排水事業及び合併処理浄化槽により、効率的かつ計画的な汚水処理整備を推進するための計画

■産業・観光都市の創造

個別計画の名称	策定年月	開始年度	終了年度	計画の概要
出雲市農業振興計画	平成25年3月 (策定予定)	平成24年度	平成33年度	市における農業振興の基本方針などを定めた計画
出雲市農業経営基盤 強化促進基本構想	出雲市 平成22年4月 旧斐川町 平成22年5月	平成22年度	平成27年度	農業経営の基盤を強化図るため、効率的かつ安定的な農業経営の指標及びその実現に向けた方策、目標を定めた構想
出雲市農業振興地域整備計画	平成25年3月 (策定予定)	平成24年度	平成33年度	土地の有効利用と農業の健全な発展を図るため、優良農地の確保を中心とした総合的かつ計画的な農業の振興方策を定めた計画

個別計画の名称	策定年月	開始年度	終了年度	計画の概要
出雲市森林整備計画	平成25年4月 (策定予定)	平成25年度	平成35年度	森林整備の基本的な考え方や地域の実情に即した森林整備を推進するための森林施業の標準的な方法及び森林の保護等の規範等の考え方等を定めた計画
出雲市森林経営計画	平成24年4月	平成24年度	平成28年度	出雲市森林整備計画の実現に寄与するため、持続可能な森林経営と森林保護を通じて、森林の持つ多様な機能を十分に発揮させることを目的とした計画
出雲市松くい虫対策・森林再生等基本方針	平成24年3月	平成24年度	平成28年度	松くい虫防除対策及び森林・里山の保全・再生するための基本的な考え方を示すとともに、防除方法や森林再生方法等の技術的な指針を定めた方針
出雲市鳥獣被害防止計画	平成23年4月	平成23年度	平成25年度	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止等を総合的かつ効果的に実施するための方針等を定めた計画
出雲市シカ対策基本計画	平成21年1月	平成21年度	平成25年度	鳥獣被害防止対策の中でも特に対策の強化が必要であるシカ対策について、基本的な方針を定めた計画
観光基本計画	平成21年1月	平成21年度	平成30年度	観光政策の指針等を定めた計画

■環境・文化都市の創造

個別計画の名称	策定年月	開始年度	終了年度	計画の概要
第2次出雲市環境基本計画	平成25年3月 (策定予定)	平成25年度	平成34年度	環境に係る総合的かつ中長期的な施策の方向、その他環境の保全及び創造のために必要な事項について定めた計画
第2次出雲市ごみ処理基本計画	平成25年3月 (策定予定)	平成25年度	平成34年度	ごみ処理に係る長期的な視点に立った基本方針を明確にし、ごみ処理に関する必要な事項について定めた計画
出雲市トキによるまちづくり構想	平成23年8月	平成23年度	—	国の野生復帰事業の一翼を担い、トキをシンボルとし、人と自然が共生できるまちづくりをめざす構想
神西湖水環境保全指針	平成17年3月	—	—	神西湖の水環境の保全、復元及び創造をめざし、自主的な水環境保全活動を展開していくための指針
出雲市次世代エネルギーパーク整備計画	平成20年2月	平成20年度	平成30年度	新エネルギー関連施設や学習・情報発信機能を有する施設を相互に連携し、市内全域をエネルギーパークとして整備することを目的とした計画
出雲市バイオマスタウン構想	平成22年3月	平成22年度	平成26年度	市内に存在するバイオマス資源の利活用策の基本方針を定めた構想
出雲市バイオマス活用推進計画	平成25年3月 (策定予定)	平成25年度	平成34年度	バイオマスタウン構想における利活用策を推進するための具体的な取組等を定めた計画
出雲市地域省エネルギービジョン	平成20年2月	平成20年度	平成28年度	市民・事業者・市が協働して省エネルギー対策や地球温暖化対策などに係る取組を推進するための行動指針
いずもエコオフィス・アクションプログラムⅢ	平成24年3月	平成24年度	平成33年度	市の事務及び事業の実施による環境への負荷の低減に向けた実行計画
出雲市芸術文化振興指針	平成23年3月	平成23年度	平成26年度	市政と行政の共働による市の芸術文化の振興に関する基本的な考え方を定めた指針
出雲市スポーツ振興基本計画	平成18年3月 平成23年3月 (見直し)	平成17年度	平成26年度	スポーツによる、まちづくり・ひとづくり・ネットワークづくりを基本方針とし、スポーツ振興を図るための基本施策、アクションプログラムを定めた計画

■交流拠点都市の創造

個別計画の名称	策定年月	開始年度	終了年度	計画の概要
第1次幹線市道整備10か年計画	平成20年1月	平成20年度	平成29年度	平成29年度までの市内の幹線市道の整備計画
出雲市橋梁長寿命化修繕計画	平成22年10月	平成22年度	—	計画的かつ予防的な対応により、橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに要するコストの削減を図る計画

■健康・福祉都市の創造

個別計画の名称	策定年月	開始年度	終了年度	計画の概要
出雲市健康増進計画	平成20年3月 平成25年3月 (改訂予定)	平成20年度	平成29年度	健康なライフスタイルと健康なまちづくりの実現に向け、市民が主体的に健康づくりに取り組み、生涯を通じて輝いて生きる社会をめざす計画
第2次出雲市食育のまちづくり推進計画	平成24年3月	平成24年度	平成28年度	食をめぐる諸課題解決に向け、市民・関係機関・団体・行政の協働による食育のまちづくりをめざす計画
第2次出雲市地域福祉計画・地域福祉活動計画	平成25年3月 (策定予定)	平成25年度	平成29年度	地域福祉を推進し、ぬくもりのある福祉のまちづくりをめざすために、行政の地域福祉計画と出雲市社会福祉協議会の活動指針となる地域福祉活動計画をあわせた計画
第3期出雲市障がい福祉計画	平成24年3月	平成24年度	平成26年度	障がい者福祉の地域課題の改善を図るため、改善に向けての方向性とサービス数値目標を掲げ、障がいがあっても地域で暮らし続けるための指針となる計画
出雲市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(第5期)	平成24年3月	平成24年度	平成26年度	高齢者保健・福祉・介護施策の総合的推進の基本方針を定めた計画
出雲市国民健康保険特定健康診査等実施計画(第2期)	平成25年3月 (策定予定)	平成25年度	平成29年度	国の「特定健康診査等基本指針」に基づき、出雲市国民健康保険における特定健康診査及び特定保健指導の具体的な実施方法等を定めた計画
出雲市立総合医療センター改革プラン	平成21年3月 平成24年11月 (改訂)	平成21年度	平成29年度	地域に必要な医療を安定的かつ継続的に提供していくため、抜本的な改革の取り組みや経営の効率化に向けた年次の取り組み、数値目標を定めたプラン

■人材育成都市の創造

個別計画の名称	策定年月	開始年度	終了年度	計画の概要
いきいきこどもプラン～いずも次世代育成支援行動計画(後期計画)～	平成22年3月	平成22年度	平成26年度	すべての子育て家庭と子どもたちを対象に、次世代育成支援対策の目標や方向性を示す計画
出雲市子ども・若者ビジョン	平成24年10月	平成24年度	平成28年度	家庭・地域社会・事業者・行政がそれぞれの役割を果たしつつ、ともに連携協力し、困難を抱えるこども・若者をはじめ、すべての子ども・若者を育成支援するための行動方針
出雲市子ども読書活動推進計画	平成19年11月	平成20年度	平成24年度	公共図書館、家庭、学校、地域などが連携し、子ども読書活動の推進を図る計画
出雲市人権施策推進基本方針	平成20年3月 平成25年3月 (改訂予定)	平成19年度 平成24年度	—	同和問題をはじめ、様々な個人権課題に対応し、人権教育・啓発を総合的、計画的に推進するための指針となる計画
第2次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画	平成25年3月 (策定予定)	平成24年度	平成28年度	男女共同参画のまちづくり実現のための施策について、総合的かつ計画的に実施するための計画

個別計画の名称	策定年月	開始年度	終了年度	計画の概要
第2次出雲市DV(配偶者からの暴力)対策基本計画	平成24年3月	平成24年度	平成26年度	配偶者からの暴力防止と被害者の自立支援等の総合的な施策展開を行うための計画
出雲市教育振興計画	平成23年5月	平成23年度	平成26年度	出雲市教育の基本方針と施策を定めた計画
出雲市幼稚園事業計画	平成24年3月	平成24年度	平成26年度	出雲市教育振興計画に基づき、教育委員会が所管する幼稚園で実施する事業計画
出雲市立小中学校再編方針	平成24年9月	平成24年度	平成34年度	小中学校の適正規模校化を図り、子どもたちにとってより望ましい教育環境を整備する学校再編方針
出雲市学校施設整備・耐震化基本計画	平成24年3月	平成24年度	平成38年度	学校施設の現状と課題を把握し、学校施設整備の計画基準を明確化するとともに、学校施設整備・耐震化の基本方針を示す計画
出雲市郷土資料活用計画	平成21年2月	平成21年度	平成25年度	地域の貴重な資源である郷土資料の収集・整理・保存及び活用を図る計画

行政改革の推進

個別計画の名称	策定年月	開始年度	終了年度	計画の概要
21世紀出雲市行財政改革大綱	平成17年12月	平成17年度	平成26年度	合併後概ね10年間における行財政改革の大綱
21世紀出雲市行財政改革第2期実施計画	平成22年6月	平成22年度	平成26年度	21世紀出雲市行財政改革大綱に基づき、後期5年間に実施する取り組みの内容等を定めた計画

その他

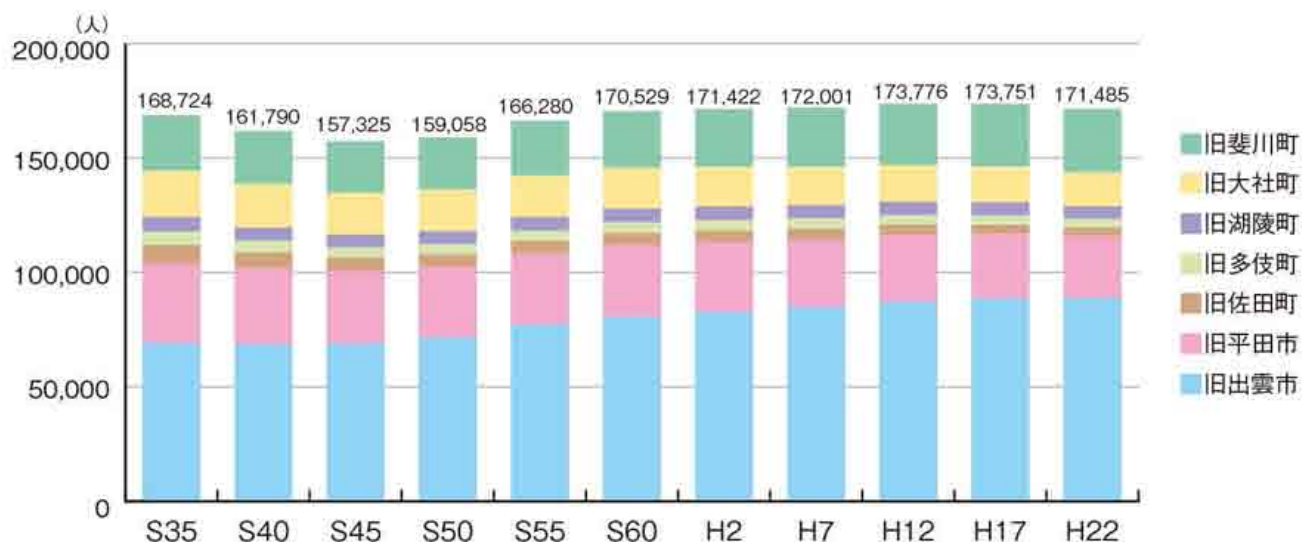
個別計画の名称	策定年月	開始年度	終了年度	計画の概要
21世紀出雲の国づくり計画(新市建設計画)	平成16年7月	平成16年度	平成26年度	新出雲市(旧2市4町)における合併後10年間のまちづくりの基本方針、財政計画などを定めた総合的な計画
出雲市・斐川町新市基本計画	平成22年8月	平成22年度	平成32年度	新出雲市(出雲市と旧斐川町)における合併後10年間のまちづくりの基本方針、財政計画などを定めた総合的な計画
出雲市定住自立圏共生ビジョン	平成22年12月 平成23年12月(一部変更)	平成22年度	平成26年度	広域化した市域を一つの圏域とし、圏域全体の均衡ある発展をめざして策定した定住自立圏構想に基づき、圏域の将来像や具体的取り組みを定めたビジョン
出雲市過疎地域自立促進計画	平成22年9月	平成22年度	平成27年度	過疎地域(佐田・多伎地域)の自立促進をめざし、社会基盤の整備、地域資源を生かした産業振興・雇用対策などを柱とした総合的な計画
出雲市山村振興計画	平成21年3月	平成21年度	平成26年度	佐田地域、鰯淵地区及び田儀地区の経済力の培養と住民福祉の向上等を図ることを目的とする計画

統計データ

1.人口

(1)人口の推移

本市の人口は、平成12年国勢調査まで増加傾向で推移していましたが、平成17年調査で微減に転じ、平成22年の国勢調査において171,485人となり、前回調査から2,266人減少しています。一方、世帯数は55,952世帯で増加の一途であり、一世帯当たりの人員は減少しています。



(単位: 人、世帯)

	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22
旧斐川町	24,207	23,014	22,384	22,744	23,829	24,592	25,221	25,787	26,816	27,444	27,689
旧大社町	20,181	19,021	18,350	18,167	18,203	17,970	17,284	16,683	16,020	15,581	14,916
旧湖陵町	6,396	5,662	5,618	5,707	5,951	6,044	5,981	5,779	5,813	5,732	5,369
旧多伎町	5,772	5,199	4,424	4,330	4,498	4,543	4,436	4,321	4,215	3,905	3,767
旧佐田町	8,150	7,001	5,911	5,600	5,429	5,316	5,189	4,870	4,576	4,213	3,816
旧平田市	34,799	33,128	31,560	30,942	31,067	31,315	30,632	29,707	29,006	28,071	26,908
旧出雲市	69,219	68,765	69,078	71,568	77,303	80,749	82,679	84,854	87,330	88,805	89,020
合計	168,724	161,790	157,325	159,058	166,280	170,529	171,422	172,001	173,776	173,751	171,485
世帯数	33,499	35,175	36,800	38,960	41,635	44,696	46,152	48,637	52,661	54,828	55,952

※国勢調査

(2)年齢区分別人口割合の推移

年齢別の構成比は、昭和35年と平成22年を比較すると、14歳以下の年少人口割合が32.2%から14.2%と半減以下となりました。15歳から64歳までの生産年齢人口割合は59.2%から59.8%へと横ばい、65歳以上の高齢者人口割合は、8.6%から26.0%と3倍に増加しており、少子高齢化が進行しています。

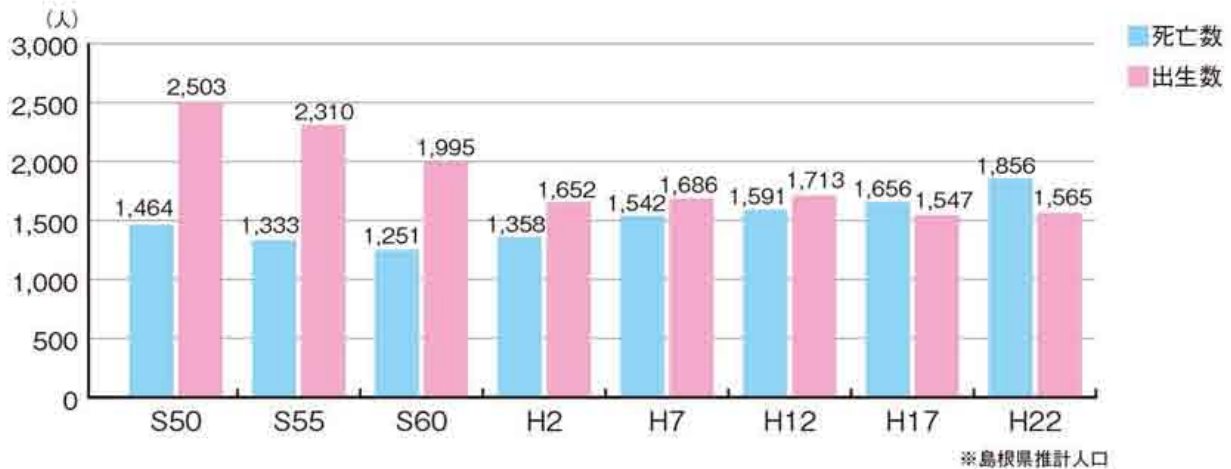


※国勢調査

(3)人口動態

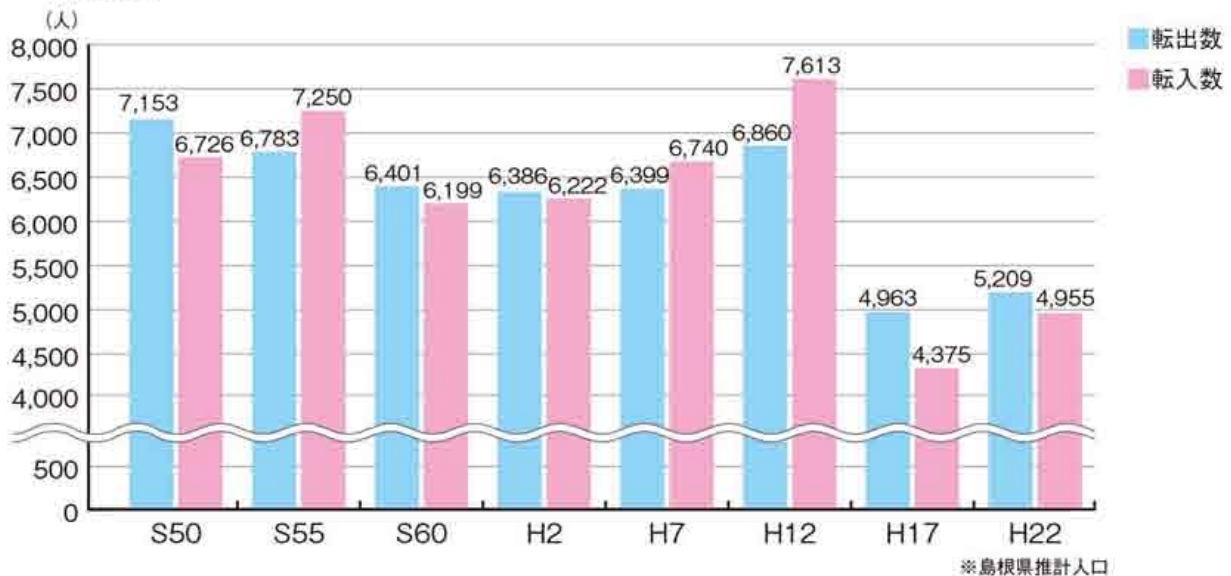
■自然動態

出生数が年々減少しているのに対し、死亡数は増加傾向にあります。その結果、近年は死亡数が出生数を上回り、自然動態は減少となっています。



■社会動態

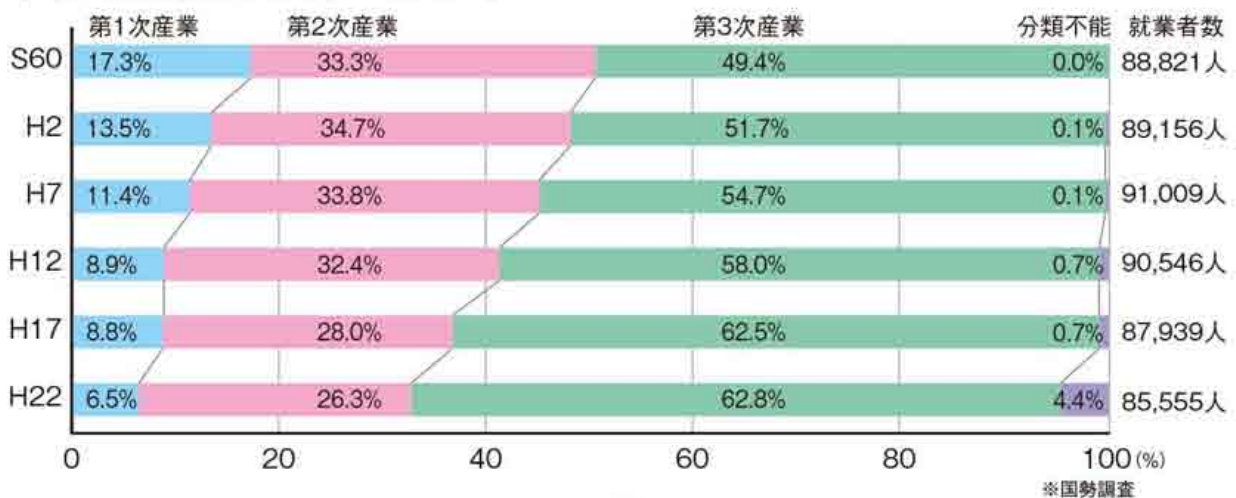
転出数と転入数は年によってバラつきがありますが、転出数と転入数が概ね均衡した状況となっています。



2.産業構造

昭和60年から平成22年までの25年間で、第1次産業就業者割合は半減以下になりました。第2次産業も減少しており、第3次産業は第1次産業、第2次産業で減少した就業者割合を吸収する形で増加しています。

(1)産業別就業人口(15歳以上)



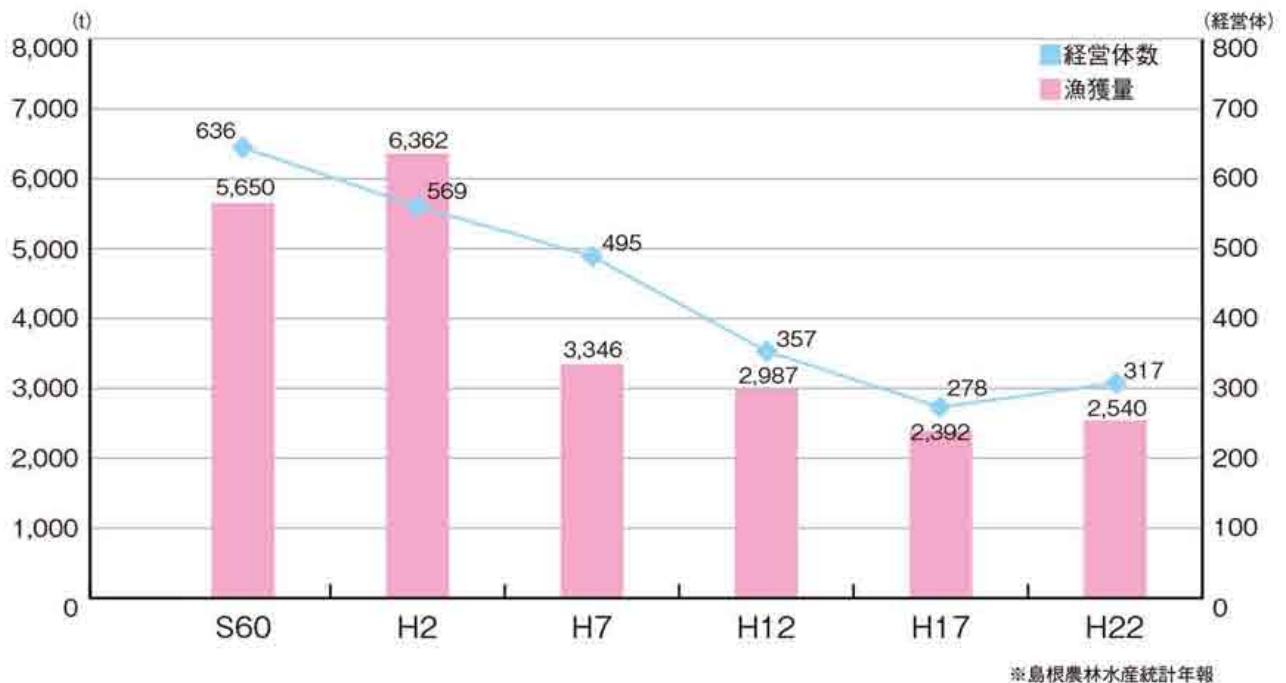
(2) 農業

総農家数は平成2年と平成22年を比べると3割強減少し、それにあわせ農業就業人口は半減以下となっています。また、農業産出額、経営耕地面積ともに大きく減少しており、担い手不足に伴う宅地化や耕作放棄地の拡大が原因と考えられます。



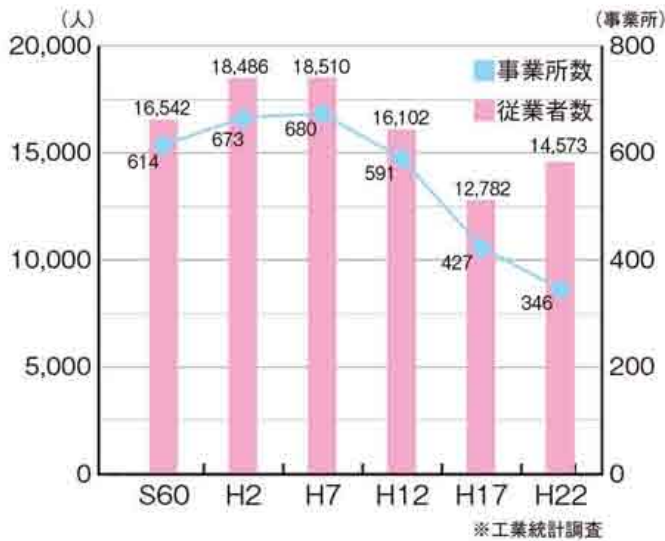
(3) 漁業

漁業経営体数は、減少の一途をたどっており、平成22年に若干の増加に転じましたが、依然担い手不足の状況にあります。漁獲量も平成2年をピークに減少しています。



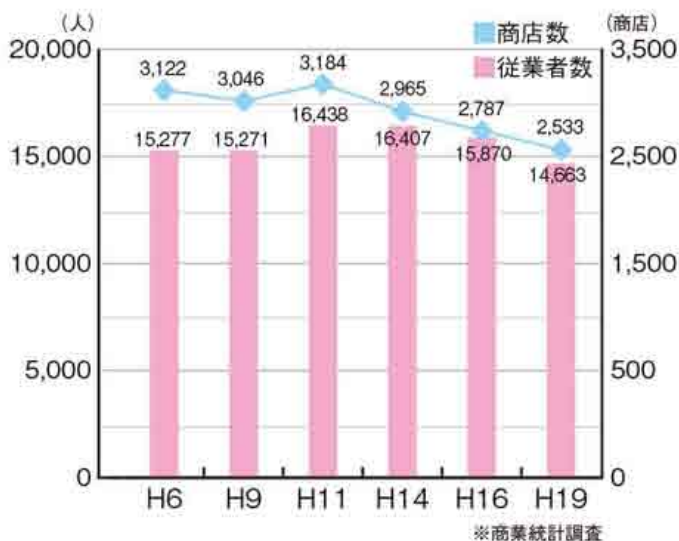
(4) 工業(従業者数4人以上の製造業)

事業所数は、平成7年以降減少し15年間で半減しています。従業者数も平成7年以降減少していますが、平成22年には若干回復しています。製造品出荷額は平成12年をピークに減少傾向にあります。



(5) 商業

商店数、従業者数ともに平成11年以降減少傾向で推移しています。年間商品販売額は、ほぼ横ばいで推移していましたが、平成19年に大きく減少しています。



諮 問 書 ・ 答 申 書

■ 諮 問 書

出雲市総合計画審議会
会長 江田小鷹様

政 策 第 1 0 5 号
平成24年(2012)6月26日

出雲市長 長岡秀人
(総合政策部政策企画課)

新たな出雲市総合振興計画(仮称)について(諮問)

平成23年10月1日の斐川町との合併により、共通の歴史と文化を持つ人口17万5千人の「新出雲市」が誕生し、これから10年間のまちづくりの方向性と将来像を描く新たな出雲市総合振興計画(仮称)を策定するにあたり、貴会の意見を求めます。

■ 答 申 書

出雲市長 長岡秀人様

平成24年(2012)11月12日

出雲市総合計画審議会
会長 江田小鷹

新たな出雲市総合振興計画(仮称)について(答申)

平成24年6月26日、当審議会に対し意見を求められた新たな総合振興計画(仮称)について、別添のとおり答申します。

新たな出雲市総合振興計画「出雲未来図」策定経過

■策定経過

平成24年度

6月 5日～20日…市民満足度調査の実施

6月22日…第1回出雲市総合計画推進本部

(計画推進体制、スケジュール等の検討、ワーキンググループの設置)

6月26日…第1回出雲市総合計画審議会

(審議会委員委嘱、会長・副会長選出、諮問、審議事項・スケジュール確認)

7月13日…第1回出雲市総合計画推進本部ワーキンググループ会議

(新たな出雲市総合振興計画の構成、施策体系の検討)

7月～8月…出雲市のまちづくりに関する高校生アンケートの実施

8月 8日…第2回出雲市総合計画審議会

(新たな出雲市総合振興計画の構成、施策体系、戦略プロジェクトの検討)

8月28日…第3回出雲市総合計画審議会(新たな出雲市総合振興計画(素案)の審議)

9月14日…第2回出雲市総合計画推進本部(新たな出雲市総合振興計画(素案)の検討)

第2回出雲市総合計画推進本部ワーキンググループ会議

(新たな出雲市総合振興計画(素案)の検討)

9月27日…議会全員協議会へ新たな出雲市総合振興計画(素案)の報告

10月16日…第4回出雲市総合計画推進本部(新たな出雲市総合振興計画(素案)の審議)

10月31日…第5回出雲市総合計画推進本部(新たな出雲市総合振興計画(素案)の審議)

11月 2日…第3回出雲市総合計画推進本部(新たな出雲市総合振興計画(素案)の検討)

11月12日…答申

■出雲市地域自治区の設置に関する条例に基づく地域協議会意見の聴取

10月 2日…平田地域協議会

10月 3日…多伎地域協議会

10月 4日…大社地域協議会

10月 9日…出雲地域協議会

10月10日…湖陵地域協議会

10月12日…佐田地域協議会・斐川地域協議会

■地域説明会の開催

10月 3日…出雲市コミュニティセンター長会

10月11日…出雲市自治会連合会

10月15日…出雲市公民館長会(斐川地域)

■パブリックコメントの実施

9月27日～10月18日

〔意見の提出者数……………22人〕
〔意見数……………54件〕

■出雲市総合計画審議会委員名簿

(敬称略 30名)

委員名	区 分	組 織・役 職 等
会 長 江田 小鷹	商工業	出雲商工会議所会頭、出雲地域協議会副会長、元出雲市・斐川町合併協議会委員
副会長 岡 名誉	地域協議会	平田地域協議会会長、久多美地区自治協議会

(以下 五十音順)

石 飛 なす子	健康・福祉	出雲市食生活改善推進協議会多伎支部長、多伎地域協議会副会長
石 川 昭 弘	公募	公募委員
板 木 正 久	子育て	出雲市保育協議会会長、出雲地域協議会委員
今 岡 一 朗	観光・スポーツ	出雲観光協会会長、出雲市体育協会会長
今岡 久美子	市民学習、女性	湖陵まちづくり女性の会代表、出雲市行政改革推進委員会委員、湖陵地域協議会委員
遠 藤 充 子	芸術文化	出雲市芸術文化振興協議会会長、いずもカナダ友好協会会長
落 合 孝 悦	漁業	漁業協同組合JFしまね大社支所長
勝 部 勝 明	地域協議会	旧斐川町長、斐川地域協議会会長、元出雲市・斐川町合併協議会副会長
川 瀬 英	健康・福祉	出雲市社会福祉協議会事務局長、平田地域協議会委員
久 冢 明 子	商工業	平田商工会議所女性会、YOSHIO靴工房経営者
倉 塚 香 織	公募	公募委員
塩 飽 邦 憲	健康・福祉・医療	島根大学副学長、出雲市介護保険運営協議会会長
杉 原 成 也	ブランド	㈱マース、海士町まちづくりコーディネーター、出雲ブランド化推進市民委員会委員
須田 日出男	NPO	NPO法人社会工学研究所理事長、斐川地域協議会副会長、元出雲市・斐川町合併協議会委員
周 藤 昌 夫	農業	斐川町農業協同組合代表理事組合長、斐川地域協議会委員、元出雲市・斐川町合併協議会委員
手 銭 白 三 郎	林業	出雲地区森林組合代表理事組合長
長 廻 利 行	議会	出雲市議会副議長
成 瀬 公 平	公募	公募委員
錦 織 文 子	環境	環境を考える女性の会会長、出雲地域協議会委員
西 森 大 志	Iターン	株式会社ナナイロ代表、Iターン者
三 島 一 男	青年	出雲青年会議所理事長
宮 本 享	議会	出雲市議会議長
山 崎 順 子	ボランティア	鳥巣コミュニティセンターチーフマネジャー、島根県青少年育成アドバイザー
米 原 稔	農業	いずも農業協同組合代表理事組合長、出雲地域協議会副会長
渡 部 美 知 子	学校教育	元出雲市教育委員、元出雲市・斐川町合併協議会委員
渡 部 洋 子	人権	出雲市人権擁護委員
渡 部 良 治	芸術文化、NPO	佐田町文化協会会長、島根県文化団体連合会理事、特定非営利活動法人スサノオの風会長
和 田 昭 男	自治会	出雲市自治会連合会会長(平成24年7月3日から)、多伎地域協議会委員、田代地区連自治会代表
前 任 伊 藤 國 昭	自治会	出雲市自治会連合会会長(平成24年7月2日まで)、佐田地域協議会委員、佐津目振興協議会会長

■出雲市総合計画推進本部名簿

役 職	氏 名	所 属 等
本 部 長	長 岡 秀 人	市長
副 本 部 長	黒 目 俊 策	副市長
副 本 部 長	堺 田 輝 也	副市長
委 員	中 尾 一 彦	教育長
委 員	伊 藤 功	総合政策部長
委 員	吉 井 貴 史	総務部長
委 員	横 野 信 幸	財政部長
委 員	板 倉 優	健康福祉部長
委 員	井 上 明 夫	文化環境部長
委 員	児 玉 俊 雄	産業観光部長
委 員	岸 和 之 治	都市建設部長
委 員	林 誠	上下水道局長
委 員	中 島 薫	教育部長
委 員	森 山 靖 夫	防災安全管理監
委 員	曾 田 俊 彦	地域振興調整監
委 員	板 倉 勝 巳	環境政策調整監
委 員	持 田 純 二	農林水産調整監
委 員	鎌 田 靖 志	都市計画調整監
委 員	持 田 幹 男	会計管理者
委 員	板 垣 祐 治	消防長
委 員	吾 郷 一 郎	総合医療センター事務局長
委 員	妹 尾 克 彦	議会事務局長
委 員	後 藤 政 司	監査事務局長
委 員	郷 原 良 明	平田支所長
委 員	糸 賀 元 次	佐田支所長
委 員	青 木 直	多伎支所長
委 員	寺 本 稔	湖陵支所長
委 員	坂 本 隆	大社支所長
委 員	高 田 茂 明	斐川支所長

■出雲市総合計画策定ワーキンググループ名簿

部(局)・支所名	課 名	役 職	氏 名
総 合 政 策 部	政 策 企 画 課	主 任	加 村 光 夫
総 務 部	総 務 課	係 長	岡 利 行
財 政 部	財 政 課	係 長	三 成 敏 幸
健 康 福 祉 部	福 祉 推 進 課	係 長	木 村 知 弘
文 化 環 境 部	市 民 活 動 支 援 課	係 長	勝 部 和 世
産 業 観 光 部	産 業 振 興 課	課長補佐	三 上 幹 孝
建 設 事 業 部	建 設 企 画 課	課長補佐	田 中 啓 介
上 下 水 道 局	下 水 道 管 理 課	課長補佐	飯 塚 禎 司
教 育 部	教 育 政 策 課	課 長	長 見 康 弘
平 田 支 所	地 域 振 興 課	課長補佐	高 砂 俊 英
佐 田 支 所	地 域 振 興 課	課長補佐	和 田 貢
多 伎 支 所	地 域 振 興 課	課長補佐	藤 井 操
湖 陵 支 所	地 域 振 興 課	課長補佐	遠 藤 良 治
大 社 支 所	地 域 振 興 課	課長補佐	林 俊 樹
斐 川 支 所	地 域 振 興 課	課長補佐	高 木 正 巳

■事務局

役 職	氏 名
総合政策部長	伊 藤 功
総合政策部次長	高 橋 直 樹
政策企画課主査	橋 本 孝
係 長	古 山 順
係 長	園 山 博 之
主 任	加 村 光 夫